2026年度CSセミナー第2回　受講者アンケート集計

〇2026年9月1日（火）～9月7日（月）配信

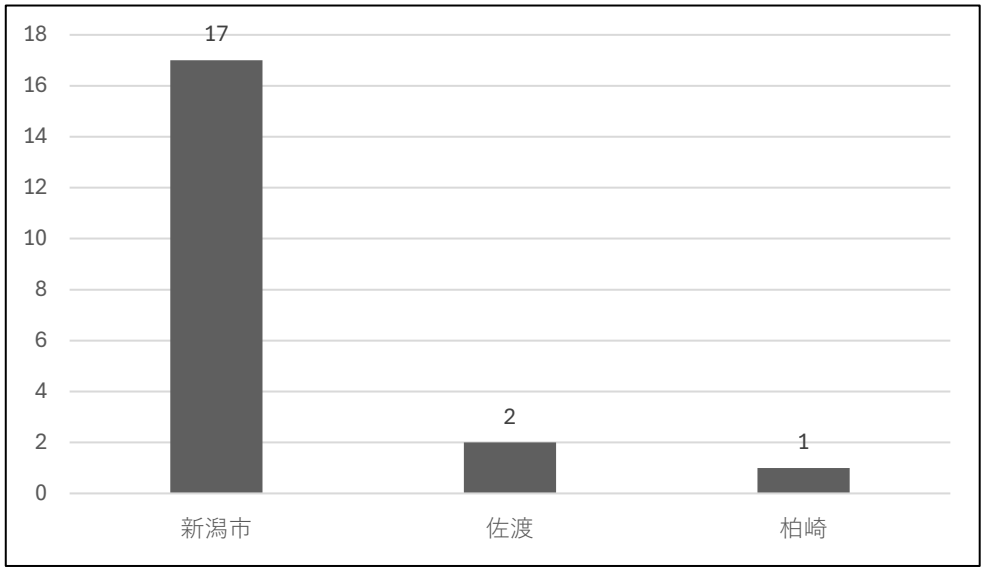
「魅せる＆伝わる資料・チラシ作成」

講師：千葉県立保健医療大学　健康科学部栄養学科　渡辺 優奈　氏

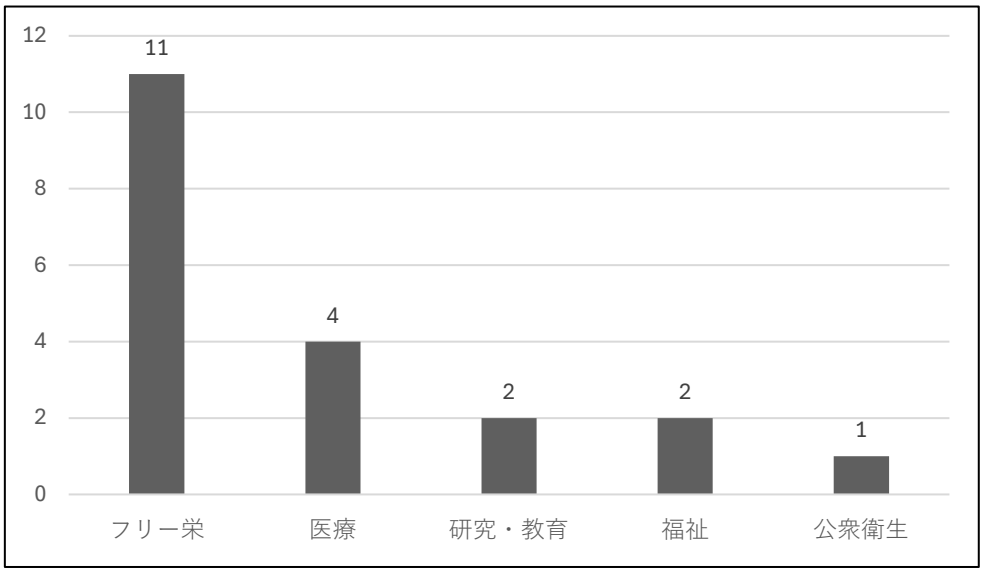
〇受講申込数：29人

〇アンケート回答者数：20人

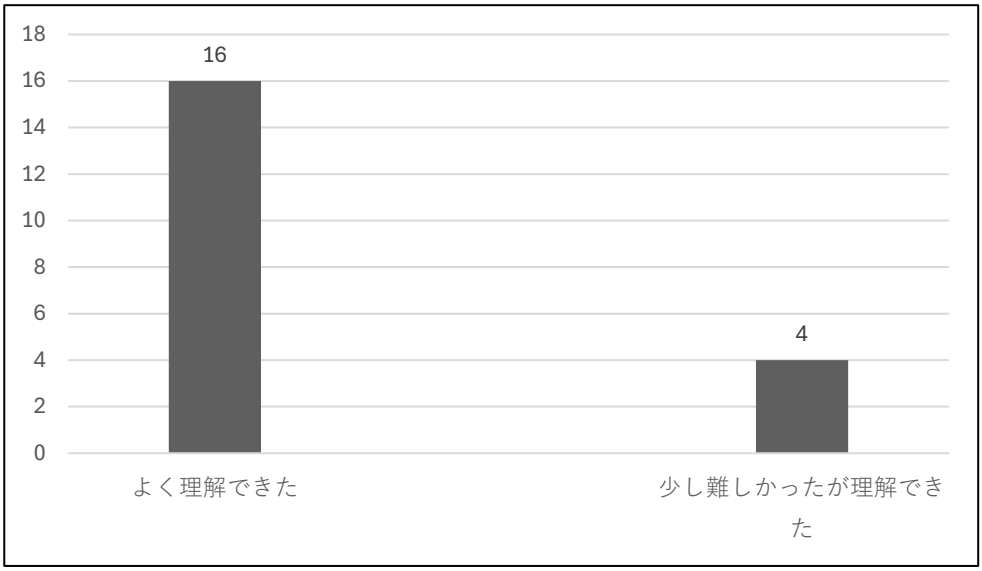
所属支部



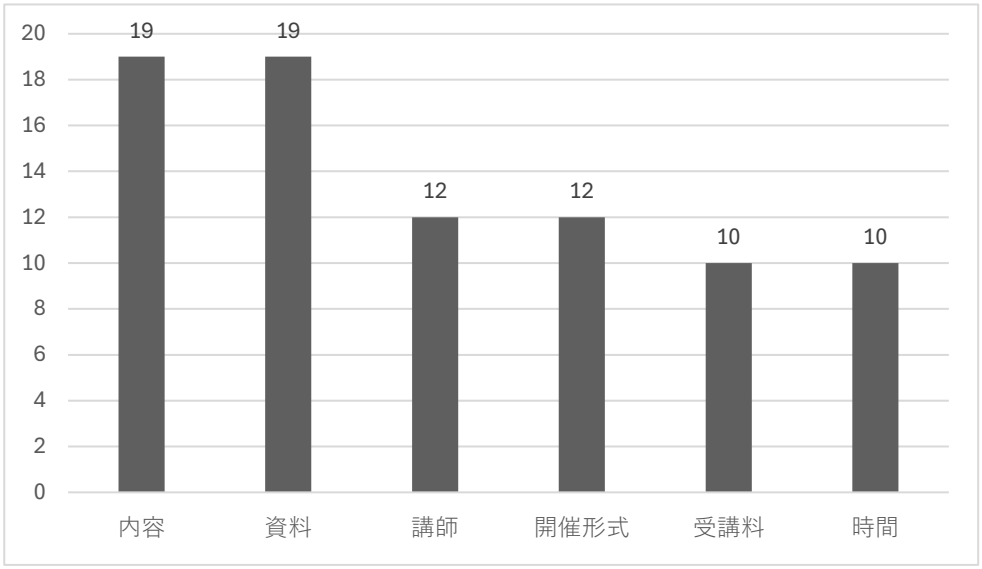
所属職域事業部



研修会の内容について



良かった点について（複数選択可）



講師への感想

・とても分かりやすく拝聴しました。受講後、すぐに自分のppt資料を修正しました。
・伝わる見やすい資料の作り方がよくわかりました。ありがとうございました！
・沢山の資料をもとに、内容をおまとめいただき、ありがとうございます。
配付資料およびプレゼン資料作成の基本的な内容がとてもよく理解できました。どうしても沢山の情報を記載しがちですが、要点を絞ることの重要性を改めて感じました。話し方も上手で、zoom等で説明する際の参考になりました。
・いつも配布資料印刷はモノクロでしますが、今回はカラー印刷が必須と感じました。
たくさんの情報がノイズになるということを念頭に置き、資料作りをしようと思います。
・とてもわかりやすく講演を進めていただきありがとうございました 明日から実践できる内容でした。　さらにバージョン2をお願いいたします。

・とても勉強になりました。仕事で講演資料！チラシ等作成していますが、見直しが必要だと思いました。
・とても分かりやすかったです。 知識やテクニックと少しの工夫で見え方が段違いになる様を体験できました。早速、実践してみます！
・とても分かりやすい講義で非常に良かったです。
例１（男性高齢者の孤食）のビフォアの図、棒グラフは数秒では全く理解できなかったです。だからこそ、アフターの図はすぐに理解できました。 マジカルナンバー３、大切にします。
ビジュアルデザイン、心の象を動かす方法、図書館予約しました。
・わかりやすい説明でした
・伝えたいことを盛り込みがちだが、絞り込みや強調でみやすくなることがよくわかりました。
・資料やpowerpointは自己流で作成していました。 いつもこの資料で大丈夫なのか？という疑念を持っておりました。 この度の講習で適切な資料作成のポイントをつかむことができました。 ありがとうございました。　 早速、実践として次の料理教室で使用する健康に関するチラシを作成いたします。
・つい情報量が多くなり、伝わらないことがありました。今後は伝わる資料づくりをしたいです。
・プロフェッショナルではないからこその普段の留意点が身近で、とてもわかりやすかったです。

講師への質問

・配色について、メイン・アクセント・無彩色の３色の組み合わせの一覧みたいなものはあるのでしょうか。美的感覚が乏しいので、TPOといいますか伝える相手や目的に対して、何色を組み合わせたら良いのだろうといつも悩みます。

《講師からの回答》
色の使い方、配色については、講義の最後にご紹介した参考資料を見てみてください。
具体的には、次の3つです。
『伝わるデザインの基本 増補改訂3版（技術評論社）』
『ビジュアルデザイン入門（講談社）』
『伝わるデザイン（配色のページの直リンクhttps://tsutawarudesign.com/miyasuku5.html）』
講義では内容を抜粋してお伝えしたので、どれを見てもさらに詳しく書いてあり、配色のバリエーションや引き出しが増えると思います。
すぐに確認したいなら、まずはWebページのものを見てみてください。
個人的には、伝える相手や目的に合わせて配色を決めてもよいですし、
自分のテーマカラーを決めて、それをずっと使っても良いのではと思っています。
是非試行錯誤してみてください！